

## 第6回あおば美術公募展 表彰式を開催します



「第6回 あおば美術公募展」表彰式を開催します。今回は、174点の作品応募があり、審査委員による審査の結果、入選作品144点の中から15点の作品が入賞しました。表彰式には、特別審査委員の石坂浩二氏も出席し、特別審査員賞が授与されます。

### 《表彰式》

日時 7月18日(日) 14時～14時15分

会場 アートフォーラムあざみ野 レクチャールーム

(青葉区あざみ野南1-17-3)

主催 あおば美術公募展実行委員会

共催 青葉区役所、横浜市民ギャラリーあざみ野

※表彰式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係者のみで行われます。



石坂浩二特別審査委員

### 1 応募点数等について

応募点数	174点	入選	144点(うち高校生作品15点)
受賞点数	15点	※詳細裏面参照	

### 2 大賞作品

氏名 小堀 秋

作品名 「家路(自由が丘)」



#### 【大賞作品への審査委員長コメント】

都会生活の一場面を、巧みに切り取って描いた日本画作品として高い評価を得ました。取材写真を元に描いたと思われそうですが、絵画化するにあたり、入念に構成したことが分かります。

作品の個性となっている独自のブルーを使いながら、モノトーンで描き切ったところに、この作品の魅力があります。

特に、光の方角にある乗換え階段に向う人々の群れや、少し離れて歩む親子像を、思い切りよく強いコントラストで扱いながら、硬質で表現の難しい駅舎や車両を丹念に描写して幻想的な気配まで醸し出し、題名の「家路」を想起させるドラマ性を引き出しており感心しました。

※取材にお越しいただく場合は、7月16日(金)17時までに御連絡をください。 裏面あり

お問合せ先

青葉区地域振興課長 鈴木 昇 Tel 045-978-2290

## 受賞者一覧

大賞	「家路」 小堀 秋	
優秀賞	「同じ空の下で」 黒原 進	
横浜市長賞	「追憶」 杉本 惇	
青葉区長賞	「樹生」 沖本 斐子	
小品佳作賞	「君は15才」 伊藤 織可	
協賛賞（工藤建設株式会社）	「おかえりッ」 菊池 邦子	
（横浜美術大学）	「海辺の廃屋のある風景」 奥川 正治	
（東急グループ）	「赤い玄関壁の家」 田島 康宏	
（青葉区医師会）	「レオの肖像」 植木 裕大	
奨励賞（高校生）	「Ending」 内田 威	
審査委員賞	「老いてますます元気」 荒井 雄一	
	「帯広空港付近」 大石 光雄	
	「リセット」 廣瀬 香緒里	
	「自身」 柳崎 百慧	
特別審査委員賞	「足踏」 須藤 菜摘	（敬称略）

※青葉区役所ホームページに作品写真を掲載します

## あおば美術公募展の概要

**趣旨** 「文化のまち青葉区」として、市民の美術に親しむ心と創作意欲を育むとともに、区内におけるいっそうの芸術文化振興を目的として、市民協働による「あおば美術公募展」を開催します。

**会期** 7月10日（土）～7月18日（日）

**時間** 10時～18時（最終日は13時まで）

**会場** 横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1（1階）・展示室2（2階） ※入場無料  
（青葉区あざみ野南一丁目17-3 アートフォーラムあざみ野内 東急田園都市線・横浜市営地下鉄「あざみ野駅」徒歩5分）

**実行委員長** きたざわ しげお 北澤 茂夫（横浜美術大学教授）

**審査委員長** くつま ひろし 沓間 宏（横浜美術大学名誉教授）

**審査委員** きたざわ しげお 北澤 茂夫（横浜美術大学教授）

よねたに きよみず 米谷 清和（多摩美術大学名誉教授）

ちぢいわ おさむ 千々岩 修（多摩美術大学准教授）

**特別審査委員** いしがか こうじ 石坂 浩二（俳優）（敬称略）

**主催** あおば美術公募展実行委員会

**共催** 青葉区役所・横浜市民ギャラリーあざみ野（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）

※当公募展は、区民等から構成される実行委員と公募によるボランティア（運営サポーター）の協力のもと、区民の皆様と一緒に作り上げるイベントです。